

病態制御医学講座／内科学(3)領域附属病院／第三内科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	石塚 全	平成24年12月－
准教授	此下 志志	平成12年6月－
講師	鈴木 仁弥	平成2年6月－平成2年10月 平成9年6月－(平成26年1月－現職)
助教	梅田 幸寛	平成12年4月－平成13年4月 平成16年10月－(平成21年4月－現職)
助教	森川 美羽	平成17年10月－(平成24年4月－現職)
助教	安齋 正樹	平成10年4月－平成11年2月 平成14年4月－平成14年9月 平成21年4月－(平成26年1月－現職)
特命助教	銭丸 康夫	平成15年7月－平成17年9月 平成23年8月－(平成26年6月－現職)

2. 研究概要

研究概要

【呼吸器グループ】

1. FDG-PETの呼吸器疾患診断への臨床応用

活性化した炎症細胞では、GLUT発現の亢進やHexokinaseの活性化が報告されており、悪性腫瘍以外の炎症性疾患にも集積が見られる。当科では高エネルギー医学研究センターと共同し肺癌のみならず様々な炎症性肺疾患のデータの集積を継続している。

2. 新しいトレーサーを用いたPETによる肺癌診断への応用

腫瘍診断において一般的に用いられているFDGに加え、いくつかの新しいトレーサーを用いた検査法の開発を高エネルギー研と共同で行っている。一つは、低酸素のマーカースとされる62Cu-ATSMを用いたPET画像で、腫瘍内の虚血の程度やその分布のパターンによって組織型を分類し、治療効果判定に応用することを検証している。二つ目は、チミジンのアナログであり細胞増殖のマーカーとなりうる18F-FLTを用いたPET画像の検討を継続中である。

3. MRI、FDG-PET/MRIの呼吸器疾患診療への臨床応用

胸部病変の診断に対するMRIの有用性は、近年、拡散強調画像やSTIR像などの撮像シーケンスの改良によりその有用性は高まっている。当グループでもMRIを肺癌診療に取り入れ、臨床的研究を継続している。さらに免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測におけるFDG-PET/MRIの有用性の検討を開始した。

4. 仮想気管支鏡と極細気管支鏡およびガイドシース気管支腔内超音波断層法の有用性の検討

当院では仮想気管支鏡(Virtual Bronchoscopic Navigation)システム、極細気管支鏡、ガイドシース気管支腔内超音波断層法(EBUS-GS)システム、超音波気管支鏡ガイド下針生検システム(EBUS-TBNA)、等を導入し、それら新しいデバイスの有用性を検討している。

5. 細胞外酸性の慢性気道炎症、気管支喘息の病態へ及ぼす影響に関する研究

ヒト気道上皮細胞【呼吸器グループ】肺がん診断、間質性肺炎診断、PET、MRI、仮想気管支、極細気管支鏡、肺がん治療、重症気管支喘息、分子標的薬、気管支サーモプラスティ、プロトン、慢性気道炎症

【内分泌・代謝グループ】糖尿病学、高血圧学、内分泌代謝学、動脈硬化学、メタボリックシンドローム、レニン-アンジオテンシン系、レニン遺伝子、遺伝子多型、脂肪心筋(症)、糖尿病性心筋症、遺伝子多型脂肪心筋(症)、糖尿病性心筋症、エネルギー代謝およびヒト気管支平滑筋細胞に発現し、細胞外酸性を感知する受容体(プロトン感知性Gタンパク質共役型レセプター)の一つであるOvarian cancer G-protein-coupled receptor 1 (OGR1)の気道炎症における役割について基礎的研究を進めている。

6. 非小細胞肺癌に対する2次化学療法に関する臨床試験

非小細胞肺癌に対するアルブミン結合型パクリタキセルの効果と安全性に関する臨床試験を主任研究機関として実施している。

7. 重症・難治性喘息に関する臨床研究

重症喘息患者に対する分子標的薬(オマリズマブ)の効果と安全性に関する検討を行っている。また、重症喘息に対する新規非薬物療法(気管支サーモプラスティ)を国立大学として国内で最初に実施し、今後症例を集積する予定である。

8. コントロール不良糖尿病患者における結核発病リスクに関する研究

HbA1cが7以上の患者(呼吸器内科または内分泌代謝内科入院中)に同意を得たうえでクオンティフェロン検査を行い、結核発病リスクに関する検討を行っている。

【内分泌・代謝グループ】

1. RAS系コンポーネントの遺伝子発現に関する研究を進展させ“網羅的発現遺伝子解析により抽出された高血圧関連遺伝子AT4/IRAPの役割”について検討。(文部科学省科学研究費補助金 基盤研究)

2. 日本学術振興会二国間交流事業協同研究「子癩前症の早期診断に関連する諸因子に及ぼすHIV感染の影響」を南アフリカ共和国と実施。(JSTプロジェクト)

3. “ゲノム情報を活用した糖尿病の先駆的診断・治療法の開発研究”(独立行政法人医薬基盤研究所 保健医療分野における基礎研究推進事業研究プロジェクト)分担分(2005年～2010年)で得られた成果について、発展的に継続。

4. 共同研究体、Genomic Disease Outcome Consortium (G-DOC) Study InvestigatorsをUMIN-CTRに登録し遺伝子コホート研究を展開。

5. “脂肪心筋”の発生機序と心機能に関する研究:

肥満・糖尿病患者で認められる“脂肪心筋”が心機能を障害するメカニズムは解明されていない。我々は脂肪滴関連蛋白Perilipin (PLIN)2に着目し、PLIN2が脂肪心筋の発生と心機能に与える影響をtransgenic/knockoutマウスを作製して解析している。近年はPLIN2過剰発現による脂肪心筋が心房細動を誘発することを発見し、そのメカニズムを解析している。本研究により生活習慣病患者に合併する“脂肪心筋”の病態生理を解明し、その予防法、治療法を確立することが目標である。

6. 心筋のエネルギー代謝に関する研究:

心筋はグルコースと脂肪酸を主なエネルギー源として利用するが、糖尿病、肥満症や飢餓状態では脂肪酸を主なエネルギー源とする。しかし過度の脂肪酸利用はミトコンドリアなどに負荷を与えるため、心筋細胞は遺伝子レベルで様々な防御機構を働かせている。我々はマイクロアレイの解析から脂肪酸利用に反応して誘導される酵素群を抽出し、それらの機能をTg/KOマウスモデルを用いて解析している。

7. 糖尿病管理に関する臨床研究:

糖尿病血管障害の抑制には食後高血糖管理が重要であるが、入院インスリン治療者の約80%では食後1時間血糖値は十分には管理されていない。食後血糖値の完全なる正常化を目指して、インスリン、インクレチン製剤や各種内服薬により食後早期の血糖上昇を抑制する方法を検討している。また、続血糖モニタリングシステム

キーワード

【呼吸器グループ】肺がん診断、間質性肺炎診断、PET、MRI、仮想気管支、極細気管支鏡、肺がん治療、重症気管支喘息、分子標的薬、気管支サーモプラスティ、プロトン、慢性気道炎症

【内分泌・代謝グループ】糖尿病学、高血圧学、内分泌代謝学、動脈硬化学、メタボリックシンドローム、レニン-アンジオテンシン系、レニン遺伝子、遺伝子多型、脂肪心筋(症)、糖尿病性心筋症、遺伝子多型脂肪心筋(症)、糖尿病性心筋症、エネルギー代謝

業績年の進捗状況

【呼吸器グループ】

- 疾患活動性評価の難しい特発性間質性肺炎の診断・予後評価に2相FDG-PETが有用であることをEur J Nucl Med Mol Imagingに報告した。さらに症例を蓄積し、早期像と遅延像でのFDGの集積の変化率が長期生命予後に関連することを検証した。この内容を欧州呼吸器学会 (Barcelona 2013)、本年度の日本呼吸器学会総会で発表し、その成果がJ Nucl Med誌に掲載された (Umeda Y, et al. J Nucl Med 56: 1869-75, 2015)。
間質性肺炎の治療早期効果判定への2相FDG-PET画像の有用性に関する検討を2012年度から開始し現在症例集積中である。
- これまで我々は当施設の高エネルギー医学研究センターと共同して肺癌におけるFLT-PET画像所見と無増悪生存期間と全生存期間の関係を検討し、日本肺癌学会総会 (京都 2014) で報告した。
- 放射線科、呼吸器外科と合同で、FDG-PETとMRIの肺癌に対する化学療法の効果判定における有用性について検証し、学術誌に掲載された (J Magn Reson Imaging 38:80-88, 2013)。
- 当院の肺野末梢病変における極細気管支鏡と仮想気管支鏡との組み合わせによる診断率の検討を全国他5つの施設と多施設共同研究し、学術誌に掲載された (Am J Respir Crit Care Med 188:327-333, 2013)。
また、当院での仮想気管支鏡とガイドシース気管支鏡内超音波断層法 (EBUS-GS) システムによる小型肺結節の診断能に関わる因子を検討し、FDG集積の程度とCT上の関与気管支の有無が重要であることを検証し、報告した (Lung Cancer 85: 47-52, 2014)。さらに、現在前向き研究として肺の良性・悪性の末梢病変に対して気管支鏡診断とPET所見の解析を行っている。
- ヒト気道上皮細胞株、およびヒト気管支平滑筋細胞を用いて、細胞外酸性で変動する遺伝子 (mRNA) を網羅的に解析した。現在、酸性環境下で遺伝子発現が増加したいくつかの因子に焦点を絞って研究を進めている。研究成果を本年度、日本呼吸器病学会学術講演会 (東京)、日本アレルギー学会学術大会 (東京) で発表した。
- 目標症例数に向けて順調に症例が登録されている。
- 福井県における重症喘息に対するオマリズマブの使用実態と治療成績について、本年度、日本アレルギー学会学術大会 (東京) で発表した。
- 目標症例数に向けて順調に症例が登録されている。

【内分・代謝グループ】

これまで網羅的トランスクリプトーム解析により、糖尿病/高血圧を識別しうる比較的確なクラスター形成を得たのち、Gene Ontology, Pathway 解析から angiotensin II 消去系全般の発現低下が示唆され、real-time PCR法での解析を完了し、AT4について可溶部分に対し抗体を設定し測定系を構築、測定条件の適正化も完了し実測し一定の成績を得てきたが、この後継研究として新規の文部科学省科学研究費補助金を得て、この高感度測定系のキットの作成を2014年度にほぼ完了し、2015年度に測定を完了している。

これまでヒトレニン遺伝子転写調節機構解析による知見など (Kidney Int 1996, J Cell Biochem 2004, J Cell Biochem 2007) に基づき、Ca拮抗薬におけるレニン-アンジオテンシン系活性化の程度を検討し (J Hypertens 2010)、Caチャネル遮断薬の特性を比較評価し抗アルブミン尿効果の差異を解明 (Int J Cardiol 2013)。さらに継続して地域協力病院との大規模コホート (G-DOC Study Investigators) を用い、遺伝子転写レベルの研究からのトランスレシヨナルスタディとしての臨床研究を展開し、レニン遺伝子型についてゲノム薬理学的な成績を報告したが (Diabetes Care 2009, Curr Hypertens Rep 2011)、さらに血漿濃度との関係を明らかにした (Medicine 2014)。また、グループの市川らは糖尿病有病率と関連する遺伝子として、レニン-アンジオテンシン系のうち、アルドステロン合成酵素の意義を明らかにした (Acta Diabetologica 2014)。大学院生の牧野によりレニン遺伝子型による組織発現量の関係が明らかとされ (Plos One 2015)、これにより学位を取得した。日本学術振興会二国間交流事業による南アフリカ、クワズルナタール大学から大学院生が一名来日約3か月滞在し、所定の実験を実施し完了した。南アフリカ、クワズルナタール大学に当方より此下、市川が outgoing 討論・指導を実施した。

脂肪心筋が不整脈を誘発する病態生理を解明するため、心筋特異的PLIN2過剰発現マウスを用いて解析を行った。心筋PLIN2の過剰発現はギャップジャンクション蛋白コネキシン43の細胞内局在性を変化させて心房細胞を誘発する可能性を発見し、2015年度の日本糖尿病学会および日本動脈硬化学会にて報告した (佐藤)。

特色等

【呼吸器グループ】

PET研究をはじめ総合画像診断の分野では当大学が最先端を走っており、呼吸器疾患の分野においても、当大学の高エネルギーセンターとの共同研究のもと、当グループによる研究成果が国内外で評価され、論文発表に繋がってきている。とくに、肺癌診断のみならず、他の肺疾患においても、PET画像やMRI画像による質的診断が有用であることが明らかとなり、新しい診断技術の開発に繋がっている。平成22年度から、本学高エネルギー医学研究センターと共同で肺癌の診断・治療反応性・予後評価におけるFLT-PETの有用性に関する検討も開始している。現在、18F-FLTをトレーサーとして用いることができる施設は限られ、肺癌における報告も世界的に見て限られており、本研究は非常に先駆的な内容である。さらに、本年度には高エネルギー医学研究センターにPET/MRIが導入される予定であり、肺がん診断をはじめとした呼吸器疾患診断への応用研究を検討している。

肺癌治療における組織型診断は、個別化治療の進歩に伴ってより重要となっており、各種気管支鏡による診断率の向上は重要である。当施設はあらゆる気管支鏡診断が可能な器械が揃っている世界的にも数少ない施設であり、方法論確立のための多施設共同研究メンバーとして検討を継続中である。現在の当院の同システムの充実ぶりは全国でもトップクラスであり、実臨床において必要な肺癌診断に対し、高い診断率を誇っている。

気管支喘息の管理は吸入ステロイド薬を中心とした標準的治療法により飛躍的に改善したが、治療抵抗性の難治性喘息の病態の解明、COPDと喘息の合併患者の治療、管理、新規治療の開発は重要である。

【内分・代謝グループ】

1. 国外機関の共同研究 RA系遺伝子のクローニングやACE遺伝子多型の発見と応用など、国際的な第一人者であるフランス国立医学研究所College de FranceのCorvol教授を中心としたグループ (仏 バスツール研究所、米 Emory Universityを含む) との共同研究を継続。南アフリカ共和国クワズルナタール大学との国際交流共同研究を展開。

2. 関連病院との共同研究 全国10都府県、40施設にわたる共同研究, Genomic Disease Outcome Consortium (G-DOC) Study Investigators としてUMINIに登録して活動。

3. 学会診療ガイドライン作成への関与。

本学の理念との関係

【呼吸器グループ】

- トランスレシヨナルリサーチ (基礎的な研究成果の臨床応用) に繋がる研究
- 呼吸器疾患の新たな画像診断技術の創設に寄与している研究と考えられる

【内分・代謝グループ】

福井大学の重点領域の1つである「生体における分化・増殖などの情報伝達・制御機構、高次生体システムの発達・構築とその維持機構、及びそれらの異常の解明を通じ、生まれ、健やかに育ち、老いる過程に関する世界的に優れた研究を行う」に該当。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター (うち原著のみ)
	2015年分	2015年分	
和文原著論文	3	—	
英文論文	ファーストオーサー	12	43.986 (43.986)
	コレスポンデントオーサー	0	0 (0)
	その他	0	0 (0)
	合計	12	43.986 (43.986)

(A) 著書・論文等

(1) 英文: 著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

1530001

Umeda Y, Ishizuka T, Ishizaki T: Idiopathic Pulmonary Fibrosis—Advances in Diagnostic Tools and Disease Management: Chapter 11: Non-pharmacological Therapy for IPF: Is Respiratory Care Actually Effective? New York, NY, Springer, 2015, ISBN: 171

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

- 1530002** TT. Nguyen, T. Higashi, Y. Kambayashi, E.O. Anyenda, Y. Michigami, J. Hara, M. Fujimura, H. Tsujiguchi, M. Kitaoka, H. Asakura, D. Hori, Y. Hibino, T. Konoshita, H. Nakamura: A longitudinal study of association between heavy metals and itchy eyes, coughing in chronic cough patients: Related with non-immunoglobulin e mediated mechanism., *Int J Environ Res Public Health*, 13(1), E110, 201601, DOI: 10.3390/ijerph13010110, #2.063
- 1530003** Makino Y1, Konoshita T1, Omori A1, Maegawa N1, Nakaya T1, Ichikawa M1, Yamamoto K1, Wakahara S1, Ishizuka T1, Onoe T2, Nakamura H3: Genomic Disease Outcome Consortium (G-DOC) Study Investigators: A Genetic Variant in the Distal Enhancer Region of the Human Renin Gene Affects Renin Expression, *PLoS One*, 10, e0137469-e0137469, 201509, DOI: 10.1097, #3.234
- 1530004** M. Yatomi, T. Hisada, T. Ishizuka, Y. Koga, A. Ono, Y. Kamide, K. Seki, H. Aoki-Saito, H. Tsurumaki, N. Sunaga, K. Kaira, K. Dobashi, M. Yamada, F. Okajima: 17(R)-resolvin D1 ameliorates bleomycin-induced pulmonary fibrosis in mice, *Physiol Rep*, 3(12), e12628, 201512, DOI: 10.1481
- 1530005** H. Tsurumaki, C. Mogi, H. Aoki-Saito, M. Tobo, Y. Kamide, M. Yatomi, K. Sato, K. Dobashi, T. Ishizuka, T. Hisada, M. Yamada, F. Okajima: Protective Role of Proton-Sensing TDAG8 in Lipopolysaccharide-Induced Acute Lung Injury, *Int J Mol Sci*, 16(12), 28931-28942, 20151204, DOI: 10.339, #2.862
- 1530006** Y. Kamide, T. Ishizuka, M. Tobo, H. Tsurumaki, H. Aoki, C. Mogi, T. Nakamura, M. Yatomi, A. Ono, Y. Koga, K. Sato, T. Hisada, K. Dobashi, M. Yamada, F. Okajima: Acidic environment augments FcεRI-mediated production of IL-6 and IL-13 in mast cells, *Biochem Biophys Res Commun*, 464(3), 945-955, 20150828, DOI: 10.1016, #2.297
- 1530007** K. Kaira, N. Sunaga, H. Imai, Y. Kamide, Y. Koga, A. Ono, T. Kuwako, T. Masuda, T. Hisada, T. Ishizuka, M. Yamada: Phase I dose escalation study of amrubicin plus paclitaxel in previously treated advanced non-small cell lung cancer, *Int J Clin Oncol*, 21(2), 240-247, 20150813, DOI: 10.1007, #2.128
- 1530008** S. Yamauchi, K. Takeuchi, K. Chihara, Sun. X, C. Honjoh, H. Yoshiki, H. Hotta, K. Sada: Hepatitis C virus particle assembly involves phosphorylation of NS5A by the c-Abl tyrosine kinase, *J Biol Chem*, 290(36), 21857-21864, 20150930, DOI: 10.1074, #4.573
- 1530009** Y. Umeda, Y. Demura, M. Morikawa, M. Anzai, M. Kadowaki, S. Ameshima, T. Tsuchida, T. Tsujikawa, Y. Kiyono, H. Okazawa, T. Ishizaki, T. Ishizuka: Prognostic Value of Dual-Time-Point 18F-FDG PET for Idiopathic Pulmonary Fibrosis, *J Nucl Med*, 56(12), 1869-1875, 20151201, DOI: 10.2967, #6.16
- 1530010** Onoe T*, Yamada K, Mizushima I, Ito K, Kawakami T, Daimon S, Muramoto H, Konoshita T, Yamagishi M, Kawano M: Hints to the diagnosis of uromodulin kidney disease., *Clin Kidney J*, 9, 69-75, 201602, DOI: 10.1093/ckj/sfv110, #0.64
- 1530011** Mitoma J*, Kitaoka M, Asakura H, Anyenda EO, Hori D, Nguyen TT, Hamagishi T, Hatashi K, Shimizu Y, Tsujiguchi H, Kambayashi Y, Hibino Y, Konoshita T, Sagara T, Shibata A, Nakamura H: Prevalence of chronic pain, especially headache, and relationship with health-related quality of life in middle-aged Japanese residents, *Health*, 8, 116-124, 201601, DOI: 10.4236/health.2016.81014, #1.31
- 1530012** M. Morikawa, Y. Fukuda, Y. Terasaki, H. Itoh, Y. Demura, M. Sasaki, Y. Imamura, C. Honjo, Y. Umeda, M. Anzai, S. Ameshima, T. Ishizaki, T. Ishizuka: Osteogenesis Imperfecta Associated with Dendriiform Pulmonary Ossification, *Am J Respir Crit Care Med*, 193(4), 460-461, 20160215 (症例報告), #12.996
- 1530013** S. Wakahara, T. Konoshita, A. Sakai, T. Nakaya, M. Ichikawa, K. Yamamoto, M. Imagawa, H. Kimura, H. Okazawa, T. Ishizuka: Intrathoracic Benign Goiter Imaged by 18F-FDG-PET: A Case Report, *Medicine*, 94(32), e1387-e1387, 201508, DOI: 10.1097 (症例報告), #5.723

b. 原著論文 (審査無)

c. 原著論文 (総説)

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

- 1530014** 石塚 全：日本臨床 (別冊) 35, 180-184, 20160120
- 1530015** 石塚 全：内科処方実践マニュアル 使い分けとさじ加減 改訂2版, 日本医学, 513-517, 20150417

b. 著書 (分担執筆)

- 1530016** 石塚 全 (ガイドライン作成委員の1人として分担)：外科手術と喘息：一般社団法人日本アレルギー学会 喘息ガイドライン専門部会：喘息予防・管理ガイドライン2015, 協和企画, 265-268, 20150526
- 1530017** 石塚 全 (ガイドライン作成委員の1人として分担)：職業性喘息：一般社団法人日本アレルギー学会 喘息ガイドライン専門部会：喘息予防・管理ガイドライン2015, 協和企画, 261-264, 20150526

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

- 1530018** 安齋正樹, 森川美羽, 園田智明, 石塚 全：20年を越える長期留置後の破損金属ステント内の気道異物回収の一例, *THE LUNG*, 24(1), 3-3, 20160131
- 1530019** 酒井 啓行：手指の結核性腱鞘炎を合併した肺結核の1例, *日本呼吸器学会雑誌*, 4(5), 408-412, 20150910

b. 原著論文 (審査無)

- 1530020** 市川 麻衣, 此下 忠志：レニン-アンジオテンシン系遺伝子多型と2型糖尿病発症の関連解析, *Angiotensin Research*, 12, 48-50, 201502

c. 総説

- 1530021** 此下 忠志, 中屋 隆裕, 市川 麻衣, 山本 勝司, 牧野 耕和：高血圧症とRASバイオマーカー—特にレニン遺伝子と血漿レニン活性について, 12, 194-199, 201510
- 1530022** 石塚 全：重症喘息治療への期待, 呼吸と循環, 63(8), 705-705, 20150815

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

- 1530023** 山谷睦雄、猪又崇志、柴田陽光、中山勝敏、藤本 源、森川美羽、佐野博幸、磯部 威、國近尚美、吉永 健、駒瀬裕子、須田隆文、木村弘、三嶋理晃：日本呼吸器学会における呼吸器内科医師増加活動の検証。日本医師会雑誌 別冊, 144(10), 2105-2111, 20160130
- 1530024** 酒井啓行、門脇麻衣子、本定千知、森川美羽、安斎正樹、梅田幸寛、鈴木慎吾、石塚 全：気管支喘息および慢性好酸球性肺炎を併発したと考えられた好酸球性細気管支炎の1例。アレルギー, 65(2), 134-137, 20160301
- 1530025** 酒井啓行、安斎正樹、門脇麻衣子、梅田幸寛、鈴木慎吾、石塚 全：手指の結核性腱鞘炎を合併した肺結核の1例。日本呼吸器学会雑誌, 4(5), 408-412, 20150910
- 1530026** 此下 忠志：診療の現場から4「糖尿病」, Frontier, 10, 11-11, 201505

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

- 1530027** Konoshita T: Genetic variants of the renin-angiotensin system and disorders, Strategic international research cooperative program (SICP)/ South African/Japan Consortium Meeting, Durban(South African), 201603

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

- 1530028** 森川美羽、赤井雅也、出村芳樹、小嶋徹、岡藤和博、高橋秀房、門脇麻衣子、梅田幸寛、鈴木慎吾、石塚全：Clinical outcomes of treatment by omalizumab for patients with bronchial asthma in Fukui, 第25回国際喘息学会日本・北アジア部会, 横浜, 20150903
- 1530029** Ichikawa M, Konoshita T, Nakanya T, Sakai A, Yamada M, Yamamoto K, Sato S, Imagawa M, Makino Y, Fujii M, Zenimaru Y, Suzuki J, Ishizuka T: Genetic variant of the renin-angiotensin system and prevalence of type 2 diabetes mellitus., 25th European Meeting on Hypertension, Milan(Italy), 20150612
- 1530030** Konoshita T, Nakaya T, Sakai A, Yamada M, Ichikawa M, Yamamoto K, Sato S, Imagawa M, Makino Y, Fujii M, Zenimaru Y, Suzuki J, Ishizuka T: N/L type calcium channel blocker, cilnidipine, leads to less elevation of plasma aldosterone compared to l type calcium channel blocker, amlodipine besilate on the top of valsartan administration, 25th European Meeting on Hypertension, Milan(Italy), 20150612

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

- 1530031** 石塚全：職業アレルギー, 日本アレルギー学会, 第2回総合アレルギー講習会, 集団生活でのアレルギー管理, 横浜, 20151212

- 1530032** 石塚全：経気道感作によるアレルギー, 第46回日本職業・環境アレルギー学会総会・学術大会, シンポジウム「感作経路とアレルギー」, 東京, 20150703

- 1530033** 此下 忠志：腎機能保持のための降圧療法～RASから見たARBと併用すべきCCB～, 第38回日本高血圧学会総会, ランチョンセミナー7, 松山, 20151009

c. 一般講演 (口演)

- 1530034** 坂井亜衣, 埴山沙織, 古谷真知, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 山本勝司, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 牧野耕和, 石塚 全, 加藤規弘, 此下忠志: Angiotensinase A (ENPEP) 遺伝子型と糖尿病性腎症の関連解析, 第38回日本高血圧学会総会, 松山, 20151009

- 1530035** 山本勝司, 坂井亜衣, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 石塚 全, 此下忠志: 当院の糖尿病入院患者における糖尿病関連パラメータ, 糖尿病網膜症病期についての検討, 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 下関, 20150522

- 1530036** 坂井亜衣, 埴山沙織, 古谷真知, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 山本勝司, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 牧野耕和, 石塚 全, 此下忠志: アンジオテンシンII分解酵素, ENPEP遺伝子型と糖尿病性腎症の関連解析, 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 下関, 20150521

d. 一般講演 (ポスター)

- 1530037** 千原一泰, 吉木はつみ, 加藤雄士, 本定千知, 山内翔太, 竹内健司, 定 清直: アダプター蛋白質3BP2は分化したAML細胞においてSrc型チロシンキナーゼの活性化を促進する。BMB2015, 神戸, 20151203

- 1530038** 山内翔太, 竹内健司, 千原一泰, 孫 雪東, 本定千知, 吉木はつみ, 堀田 博, 定 清直: C型肝炎ウイルス粒子形成におけるNS5Aチロシンリン酸化の役割, 第63回日本ウイルス学会学術集会, 福岡, 20151123

- 1530039** 山内翔太, 竹内健司, 千原一泰, 孫 雪東, 本定千知, 吉木はつみ, 堀田 博, 定 清直: C型肝炎ウイルス粒子形成におけるc-Ablの役割, BMB2015, 神戸, 20151202

- 1530040** 山口牧子, 奥野雄大, 出村芳樹, 田畑未央, 多田利彦, 菅野貴世史, 塩崎晃平, 赤井雅也: 気管支鏡検体における肺癌遺伝子診断法 (EGFR 及bALK 遺伝子) の比較検討, 第56回日本肺癌学会学術講演会, 横浜, 20151126

- 1530041** 佐藤さつき, 鈴木仁弥, 弘瀬雅教, 市川麻衣, 山本勝司, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 生山祥一郎, 高橋貞夫, 石塚全, 此下忠志: 心筋特異的Perilipin2過剰発現による“脂肪心筋”が心房細動を誘発するメカニズムの解析, 第47回日本動脈硬化学会総会・学術集会, 仙台, 20150709

- 1530042** 佐藤さつき, 鈴木仁弥, 弘瀬雅教, 坂井亜衣, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 生山祥一郎, 高橋貞夫, 石塚全, 此下忠志: 心筋特異的Perilipin2過剰発現による“脂肪心筋”が心房細動を誘発するメカニズムの解析, 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 下関, 20150521

- 1530043** 中屋隆裕, 埴山沙織, 古谷真知, 坂井亜衣, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 山本勝司, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 牧野耕和, 石塚全, 此下忠志: 2型糖尿病におけるアンジオテンシン変換酵素遺伝子型と血圧, 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 下関, 20150521

業績一覧

- 1530044** 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 埴山沙織, 古谷真知, 酒井亜衣, 中屋隆裕, 山本勝司, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 石塚全: DPP4阻害薬服用下におけるミチグリニドの上乗せ効果のCGMIによる解析, 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 下関, 20150521
- 1530045** 森川美羽, 赤井雅也, 出村芳樹, 小嶋徹, 岡藤和博, 門脇麻衣子, 梅田幸寛, 船嶋慎吾, 石塚全: 福井県におけるオマリズマブの使用の実態と治療成績, 第64回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 20150526
- 1530046** 門脇麻衣子, 山田秀典, 森川美羽, 梅田幸寛, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 上出庸介, 青木悠, 久田剛志, 岡島史和, 石塚全: 細胞外pH低下によるヒト気管支平滑筋細胞からのIL-8, アンフィレギュリン産生に関する検討, 第64回日本アレルギー学会学術大会, 東京, 20150526
- 1530047** 梅田幸寛, 園田智明, 山口牧子, 本定千知, 酒井啓行, 森川美羽, 門脇麻衣子, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 岡沢秀彦, 石塚全: 特発性肺線維症の生命予後におけるdual-time point F-FDG-PET画像の有効性, 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 20150417
- 1530048** 酒井啓行, 山口牧子, 園田智明, 本定千知, 門脇麻衣子, 森川美羽, 梅田幸寛, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 石塚全: 悪性胸水に対するタルク製剤胸膜癒着術の治療成績, 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 20150417
- 1530049** 園田智明, 安斎正樹, 山口牧子, 本定千知, 酒井啓行, 門脇麻衣子, 森川美羽, 梅田幸寛, 船嶋慎吾, 石崎武志, 石塚全: 新規抗凝固薬による薬剤性肺障害が疑われた3例, 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 20150417
- 1530050** 山口牧子, 門脇麻衣子, 園田智明, 本定千知, 酒井啓行, 梅田幸寛, 森川美羽, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 石崎武志, 石塚全: ステロイド長期投与を必要とする間質性肺炎治療の、ニューモシスチス肺炎発症予防のためのスルファメトキサゾール・トリメトプリム投与量の検討, 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 20150417
- 1530051** 門脇麻衣子, 園田智明, 山口牧子, 本定千知, 酒井啓行, 梅田幸寛, 森川美羽, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 石崎武志, 山田秀典, 青木悠, 久田剛志, 岡島史和, 石塚全: プロトン刺激によりヒト気管支平滑筋細胞から誘導される因子の検討, 第55回日本呼吸器学会学術講演会, 東京, 20150417
- 1530052** 本定千知, 千原一泰, 吉木はつみ, 山内翔太, 竹内健司, 加藤雄士, 飛田征男, 岩野正之, 石塚全, 定清直: マスト細胞におけるC型レクチンMincleの機能解析, 第88回日本生化学会大会合同大会, 神戸, 20151202
- 1530053** 市川麻衣, 浦邊真知, 埴山沙織, 中屋隆裕, 坂井亜衣, 山田実夏, 佐藤さつき, 今川美智子, 山本勝司, 牧野耕和, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 石塚全, 此下忠志: メタボリックシンドロームにおけるレニン-アンジオテンシン系, 第38回日本高血圧学会総会, 松山, 20151009
- 1530054** 中屋隆裕, 埴山沙織, 浦邊真知, 坂井亜衣, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 山本勝司, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 牧野耕和, 石塚全, 此下忠志: アンジオテンシン変換酵素遺伝子型と高血圧-2型糖尿病コホートにおける関連解析, 第38回日本高血圧学会総会, 松山, 20151009
- 1530055** 此下忠志, 中屋隆裕, 坂井亜衣, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 山本勝司, 鈴木仁弥, 牧野耕和, 石塚全: ARBへの上乗せ時におけるN/L型カルシウムチャネル阻害薬の血漿アルドステロンに対する効果, 第4回臨床高血圧フォーラム, 博多, 20150524
- 1530056** 市川麻衣, 埴山沙織, 古谷真知, 中屋隆裕, 坂井亜衣, 山田実夏, 佐藤さつき, 今川美智子, 山本勝司, 牧野耕和, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 石塚全, 此下忠志: メタボリックシンドロームにおける循環系レニン-アンジオテンシン系の活性化, 第58回日本糖尿病学会年次学術集会, 下関, 20150521
- 1530057** 藤井美紀, 坂井亜衣, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 今川美智子, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 此下忠志, 石塚全, 宮森勇, 西本紘嗣郎, 向井邦晃: 原発性アルドステロン症過形成型の免疫組織化学法における検討, 第88回日本内分泌学会学術総会, 東京, 20150423
- e. 一般講演**
- 1530058** 園田智明, 梅田幸寛, 島田昭和, 本定千知, 酒井啓行, 森川美羽, 門脇麻衣子, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 石塚全, 有島英孝, 酒井康弘, 今村好章: HER2蛋白発現を認め、Afatinib内服で病勢コントロールを得た若年発症進行肺腺癌の1例, 第56回日本肺癌学会学術講演会, 横浜, 20151126
- f. その他**
- (3) 国内学会 (地方レベル)**
- a. 招待・特別講演等**
- 1530059** 此下忠志: 合併症予防を見据えた新しい糖尿病診療, 日本内科学会北陸支部第65回生涯教育講演会, 福井, 20150621
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- 1530060** 山内翔太, 竹内健司, 千原一泰, 孫雪東, 本定千知, 吉木はつみ, 堀田博, 定清直: チロシキナーゼによるHCV複製の制御機構, 日本生化学会北陸支部第33回大会, 病原性ウイルス・免疫応答研究の最前線, 富山, 20150523
- c. 一般講演 (口演)**
- 1530061** 森川美羽, 安斎正樹, 園田智明, 島田昭和, 本定千知, 酒井啓行, 門脇麻衣子, 梅田幸寛, 船嶋慎吾, 石塚全, 佐々木正人: 気管支喘息に対する気管支サージプラステイの治療経験, 第75回呼吸器合同北陸地方会, 富山, 20151121
- 1530062** 山口牧子, 田畑末央, 奥野雄大, 多田利彦, 菅野貴世史, 塩崎晃平, 出村芳樹, 赤井雅也: びまん性陰影を呈した左肺動脈低形成症の1例, 第75回呼吸器合同北陸地方会, 富山, 20151121
- 1530063** 園田智明, 梅田幸寛, 森川美羽, 門脇麻衣子, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 石塚全, 細野奈穂子, 今村好章, 大谷昌弘: 自己免疫性肺炎治療後に発症した好酸球性肺炎と好中球減少症の1例, 第227回日本内科学会北陸地方会, 金沢, 20150906
- 1530064** 島田昭和, 森川美羽, 園田智明, 本定千知, 酒井啓行, 門脇麻衣子, 梅田幸寛, 安斎正樹, 船嶋慎吾, 石塚全: 精神疾患を有する若年女性に発症した重症インフルエンザA (H3N2) 肺炎の1例, 第74回呼吸器合同北陸地方会, 新潟, 20150530
- 1530065** 本定千知, 千原一泰, 吉木はつみ, 山内翔太, 竹内健司, 飛田征男, 岩野正之, 石塚全, 定清直: マスト細胞におけるC型レクチンMincleの機能解析, 日本生化学会北陸支部第33回大会, 富山, 20150523
- d. 一般講演 (ポスター)**
- e. 一般講演**
- 1530066** 園田智明: 自己免疫性肺炎の経過中に進行したびまん性肺疾患の1例, 第22回北陸呼吸器画像セミナー, 201506
- 1530067** 山口牧子, 石塚全, 船嶋慎吾, 安斎正樹, 門脇麻衣子, 梅田幸寛, 森川美羽, 本定千知, 園田智明, 酒井啓行: EGFR遺伝子変異陽性の肺腺癌に対して、1st line Afatinibを用いてALP flare現象を呈し、著効した1例, 第225回日本内科学会北陸地方会, 金沢, 20150308
- 1530068** 山田実夏, 埴山沙織, 浦邊真知, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 石塚全, 此下忠志, 山本雄也, 酒巻一平: 濾胞性リンパ腫治療中に中枢神経浸潤を認め汎下垂体機能低下症と中枢性尿崩症を発症した1例, 第15回日本内分泌学会北陸支部学術集会, 富山, 20151114

業績一覧

- 1530069** 山本勝司, 銭丸康夫, 浦邊真知, 俣山沙織, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 鈴木仁弥, 此下忠志: DIHS (Drug-induced hypersensitivity syndrome) の経過中に劇症1型糖尿病を発症した一例, 第89回日本糖尿病学会中部地方会, 静岡, 20151004
- 1530070** 銭丸康夫, 坂井亜衣, 中屋隆裕, 山本勝司, 市川麻衣, 今川美智子, 藤井美紀, 鈴木仁弥, 此下忠志, 石塚 全: 薬剤性過敏症候群 (DIHS) の再燃時に劇症1型糖尿病を発症した1例, 第226回日本内科学会北陸地方会, 福井, 20150621

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

- 1530071** 此下忠志: 健康寿命をのばすための降圧療法- ARBと組み合わせるべきCCB -, 丸岡地区高血圧治療セミナー, 福井, 20160225
- 1530072** 此下忠志: 糖尿病診療、健康寿命延伸のための最新のトレンド, 糖尿病診療カレッジWeb, 福井, 20150929
- 1530073** 此下忠志: 臓器保護のための降圧療法-レニン-アンジオテンシン系から見たARBと併用すべきCCBの選択法-, 富山県呉西地区N型Caチャンネル研究会, 高岡, 20150918
- 1530074** 此下忠志: 最新の糖尿病診療におけるメトホルミンの有用性, 坂井地区医師会学術講演会, あわら, 20150909
- 1530075** 此下忠志: 健康寿命延伸を見据えた新しい糖尿病診療, 福井県薬剤師会病院薬剤師会学術講演会, 福井, 20170903
- 1530076** 此下忠志: 健康寿命をのばすための糖尿病診療・最新トレンド, 福井県医師会産業医研修会, 勝山, 20150825
- 1530077** 此下忠志: 臓器保護を目指した降圧療法-ARBへ上乗せすべきCCBの選択法-, 大阪N型カルシウムチャンネル研究会, 大阪, 20150725
- 1530078** 此下忠志: 糖尿病における血圧管理と腎保護, 坂井地区学術講演会, 春江, 20150717
- 1530079** 此下忠志: 健康寿命の延伸を目指した新しい糖尿病診療, 福井地域勉強会, 福井, 20150714
- 1530080** 此下忠志: 急速に変貌する糖尿病診療の最新トレンドについて, 学術講演会, 敦賀, 20150630
- 1530081** 此下忠志: 健康寿命をのばすための糖尿病診療 最新トレンド, 福井県医師会産業医研修会, 福井, 20150701
- 1530082** 此下忠志: 臓器保護のための降圧療法-レニン-アンジオテンシン系からみたARBと併用すべきCCBの選択法-, N型カルシウムチャンネル研究会, 京都, 20150627
- 1530083** 此下忠志: CKD合併高血圧におけるCa拮抗薬の選び方, 九州 CKD Management Conference, 福岡, 20150425

b. シンポジスト・パネリスト等

- 1530084** 此下忠志: 指定演題2, 尿酸とレニン-アンジオテンシン系, 第1回北陸高尿酸血症セミナー, 金沢, 20160220
- 1530085** 此下忠志: 糖尿病治療の目標, Diabetes Care Forum in Fukui, 福井, 20151126
- 1530086** 此下忠志: 臓器寿命延伸を見据えた新しい糖尿病診療, 大正富山メディカルシンポジウム in 北陸, 金沢, 20150731

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

- 1530087** 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 今川美智子, 藤井美紀, 牧野耕和, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 此下忠志: メタボリックシンドローム進展の観点からみた血糖値と尿酸値との関係について, 第2回北陸高尿酸血症セミナー, 金沢, 20160121
- 1530088** 佐藤さつき, 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 今川美智子, 藤井美紀, 森川美羽, 梅田幸寛, 銭丸康夫, 安齋正樹, 鈴木仁弥, 鈴木慎吾, 石塚 全, 此下忠志: 非小細胞肺癌患者に投与したニボルマブによる甲状腺機能の変化について, 第8回金沢甲状腺研究会, 金沢, 20160311
- 1530089** 中屋隆裕, 浦邊真知, 俣山沙織, 坂井亜衣, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 山本勝司, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 牧野耕和, 此下忠志: 2型糖尿病コホートにおけるACEと高血圧, 第91回北陸糖尿病集談会, 金沢, 20151121
- 1530090** 俣山沙織, 浦邊真知, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 此下忠志: 濾胞性リンパ腫治療中に鞍上部脳転移による低血圧と多尿をきたしたと考えられた1例, 第21回北陸間脳下垂体腫瘍研究会, 福井, 20150829
- 1530091** 山本勝司, 銭丸康夫, 俣山沙織, 浦邊真知, 山田実夏, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 鈴木仁弥, 此下忠志: DIHS (Drug-induced hypersensitivity syndrome) の経過中に著明な血糖上昇を認めた一例, 第90回北陸糖尿病集談会, 第90回北陸糖尿病集談会, 金沢, 20150704
- 1530092** 今川美智子, 浦邊真知, 俣山沙織, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 藤井美紀, 牧野耕和, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 石塚 全, 此下忠志: 超速効型インスリンアナログ リスプロ使用2型糖尿病患者におけるグリニド薬併用の食後早期血糖上昇の改善効果, 第33回福井県糖尿病談話会, 福井, 20150628

f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科 研 費 ・ 研 究 助 成 金 等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
大学間連携事業	北陸地区国立大学学術研究連携支援	肺癌に対する抗エストロゲン療法確立に向けた研究	石塚 全、出村 昌史	酒井 啓行、西條 清史	2015	100000

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(一般)	プロトン感知性受容体OGR1の慢性気道分泌への関与に関する研究	石塚 全	石塚 全	2015	2080000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	アンジオテンシンIV受容体可溶成分の高感度測定系構築と臨床的有用性の評価	此下 忠志		2015	1040000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	“脂肪心筋”が不整脈を起こすメカニズムの研究	鈴木 仁弥	高橋 貞夫、弘瀬 雅教	2015	1950000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	間質性肺炎の治療効果早期予測における2時相18F-FDG PET画像の有用性	梅田 幸寛		2015	780000
学内競争的資金		高感度ヒトLNPEP(AT4/1RAP)ELISA測定系の確立	此下 忠志		2015	200000

(B) 奨学寄附金

受入件数	28
受入金額	14896750

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	北陸支部長(その他)	石塚 全
日本肺癌学会北陸支部	評議員	石塚 全
日本内科学会	評議員	石塚 全
日本アレルギー学会	代議員	石塚 全
日本呼吸器学会	代議員	石塚 全
国際喘息学会日本北アジア部会	幹事(その他)	石塚 全
日本職業・環境アレルギー学会	評議員	石塚 全
International Society of Hypertension国際高血圧学会	一般会員	此下 忠志
日本腎臓学会	編集委員	此下 忠志
日本高血圧学会	評議員	此下 忠志
米国内分泌学会	一般会員	此下 忠志
北陸循環器疾患薬物療法研究会	幹事(その他)	此下 忠志
日本心血管内分泌代謝学会	評議員	此下 忠志
日本内分泌学会北陸支部	評議員	此下 忠志
日本内分泌学会北陸支部	事務局長(その他)	此下 忠志
日本内科学会北陸支部	事務局長(その他)	此下 忠志
日本内科学会北陸支部	評議員	此下 忠志
American Society of Nephrology	一般会員	此下 忠志
米国腎臓学会	一般会員	此下 忠志
日本高血圧学会	一般会員	此下 忠志
日本循環器学会	一般会員	此下 忠志
日本透析医学会	一般会員	此下 忠志
日本内科専門医会	一般会員	此下 忠志
European Renal Association	一般会員	此下 忠志
欧州腎臓学会	一般会員	此下 忠志
日本糖尿病学会	一般会員	此下 忠志
日本内分泌学会	評議員	此下 忠志
日本リウマチ学会	一般会員	此下 忠志
日本内科学会	一般会員	此下 忠志
国際腎臓学会	一般会員	此下 忠志
日本腎臓学会	評議員	此下 忠志
日本臨床内科医会	一般会員	此下 忠志
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	評議員	鈴木 仁弥
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	代議員	鈴木 仁弥
日本呼吸器学会	代議員	鈴木 仁弥
日本呼吸器学会	用語委員(その他)	鈴木 仁弥
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	鈴木 仁弥
呼吸器合同北陸地方会	評議員(評議員)	鈴木 仁弥
日本肺癌学会北陸部会	評議員(評議員)	鈴木 仁弥
日本結核病学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本呼吸器内視鏡学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本アレルギー学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本呼吸器学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本内科学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本肺癌学会	一般会員	鈴木 仁弥
アメリカ糖尿病学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本内分泌学会	一般会員	鈴木 仁弥
アメリカ心臓病学会	一般会員	鈴木 仁弥
動脈硬化学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本循環器学会	一般会員	鈴木 仁弥

業績一覧

日本糖尿病学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本内科学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	梅田 幸寛
日本結核病学会	一般会員	梅田 幸寛
日本アレルギー学会	一般会員	梅田 幸寛
日本臨床腫瘍学会	一般会員	梅田 幸寛
日本呼吸器学会	一般会員	梅田 幸寛
日本肺癌学会	一般会員	梅田 幸寛
日本呼吸器内視鏡学会	一般会員	梅田 幸寛
日本内科学会	一般会員	梅田 幸寛

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
一般講演	福井県GIOTRIF発売2周年記念講演会	石塚 全
一般講演	第3回福井呼吸器・内分泌代謝学術講演会	石塚 全
その他	COPD治療研究会～スビオルト発売記念～	石塚 全
一般講演	第54回北陸呼吸器シンポジウムFITS	石塚 全
	第25回白山カンファレンス	石塚 全
一般講演	第42回北陸アレルギー研究会	石塚 全
招待・特別講演等	Lung Cancer Educational Seminar	石塚 全
その他	福井県内分泌代謝Update	石塚 全
その他	IPF Forum in Fukui	石塚 全
一般講演	Scientific Exchange Meeting in FUKUI	石塚 全
一般講演	福井県GIOTRIF発売1周年記念講演会	石塚 全
一般講演 (ポスター)	1st Asia Oceania Workshop of Pulmonary Functional Imaging & 8th Japanese Society of Pulmonary Functional	石塚 全
シンポジウム等	第25回国際喘息日本・北アジア部会	石塚 全
その他	Scientific Exchange Meeting in FUKUI	飴嶋 慎吾
一般講演	第3回福井呼吸器・内分泌代謝学術講演会	飴嶋 慎吾
招待・特別講演等	第34回若狭呼吸器シンポジウム	飴嶋 慎吾
その他	第33回福井県糖尿病懇話会	鈴木 仁弥
一般講演	第526回福井県内科臨床懇話会	今川 美智子
一般講演	第53回北陸呼吸器シンポジウム	梅田 幸寛
招待・特別講演等	第35回若狭湾呼吸器シンポジウム	梅田 幸寛

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長 (主査)・委員	氏名
----------	-------------	----

(E) その他

1530093	鈴木 仁弥: “元気で医こう” 糖尿病の飲み薬 (日刊県民福井), 20150816
1530094	石塚 全: 重症ぜんそくに新治療 気管支の筋肉減らし発作抑制 (福井新聞), 20150521
1530095	石塚 全: 重症ぜんそくに新治療保険適用福井大病院が導入 (福井), 20150521
1530096	今川 美智子: “元気で医こう” 糖尿病治療最前線 (日刊県民福井), 20150906